

第 3 回代表者会議 議事録

2015 年 2 月 21 日 (土) 中央公民館 多機能学習室

出席

父母 9 名 (幸松、武里、上沖、八木崎、豊野、立野、備後、正善)

事務局 4 名

進行：金田

記録：山岸

1. 新システムへの移行関連 (事務局より)

- ・ 6 年生まで入る・・・設備が足りないところは増設になる、はず。
- ・ 指導員の研修プログラム (県共通) の導入。受けないと資格無し。今後 5 年以内に実施。

2. 増設の経緯 (八木崎クラブ鈴木会長から)

昨年 12 月 22 日、保育課に頼んで図面を持ってきてもらった。指導員と会長が見た。

指導員から要望は出せない。

父母会が事前に指導員から聞き、図面を見ながら要望を反映させるように要望した。

<一番の問題はトイレ>

新しい施設では障害者用のトイレと手すり付きスロープが必須。第 3 クラブに障害者用トイレ 1 個だけ。男女別のトイレが必要と訴えたが、床面積が足りず、認められなかった。

半年間使用して、もし支障がある様なら改善するとの口約束をもらった。

<指導員の配置も問題>

クラブ 2 と 3 が 2 メートル離れている。指導員の配置も 2 と 3 で共通になっている。本来は 1 クラブ毎に指導員複数配置が原則だが・・・。

行き来がし易い様に渡り廊下を作るなどの工夫をする予定。

工事中、お迎え経路がぬかるみで大変。業者に交渉し、保育課を経由して学校の許可を得て通路を作ってもらったが、とにかく時間がかかった。

3. 連絡会の活動について (事務局より)

会費を無くして入会の負担を減らすプランを考えている。

会費も入会に至らない (退会する) 理由の 1 つ。

活動費は保育の会からの基金を切り崩し、会議費なども節約するつもり。

お金が無くなった時点 (5 年先? 10 年先?) で、本当に必要なら再度システム構築?

これまで、入会しなかったクラブの状況は?

(備後)

全員の賛同はなかなか得られない。どこまで賛同を得て判断するかが難しい。

(正善)

会費の負担はそれほどでも無かった(父母会費の余裕があるかどうか)。

会議に誰が参加するかが問題。とりあえず会長が会議に出る事で問題は無かった。

会長が変わるとどうなるか?

(事務局)

今までは、子どもが入れるか入れないかというのは切実で目立つ問題なので、親のモチベーションも高かった。これからその問題が無くなると、モチベーションも下がる可能性高い。

会の軸足を移していく必要がある。

ためになるお話や、情報交換を通じた交流、行事へのサポートなどに注力していくつもり。

4. フリーディスカッション

(上沖) 連絡会係 山本

他の学童の情報が入ってくるのが有意義。

今は差し迫った問題は無いが、困った時に相談できるという安心感もある。

連絡会係3人でやっている。

(上沖) 連絡会係 熊田

お迎えをおばあちゃんにお願いしていたので、学童の中身をあまり把握していなかった。

今回係になって勉強になった。

1か所で問題があった時に情報を共有してみんなで助け合えるのが有意義だと思う。

(幸松) 会長 清水

設備的には恵まれており、大きな問題は無い。

一部の保護者から「連絡会をやめたら」の意見も出た。

親の考え方の変化もあるので、活動の内容も見直していく必要を感じる。

(備後) 会長 渡邊

先日定例会で次年度の係が決まった。

全員参加で何か1つ係をするが、人により、仕事によりやる人やらない人に差が出る。

フルで仕事の方は会議に出ることすら難しい。

引き継ぎも課題。

父母会自体も無くしても良いんじゃないかという意見すらある。

(豊野) 副会長 駒崎

高学年レク(ラウンドワン)があったが、指導員が変わって行かなくなってしまった。

親だけで引率する事になっている。

できれば続けたいが、他のクラブは？

(他クラブから)

おそらく高学年にとって1年で一番楽しい行事。
親が連れて行く行事としてなら問題無いのでは？

(事務局)

社協が良く思わないので指導員としては校外行事がやりづらい。
特に市外引率はクラブ行事としては禁止。
昔は普通にやっていたが、考え方の問題。地域にも違いがある。

(武里)

次の役員決めを考えている。
立候補、声掛け（「あの人が会長やるなら私が副会長」など）。
どうしても決まらなければ最後はくじ引き？
来年会長になった方が連絡会を続けるかどうかわからない。
行事も減らしていて、今年外に出た行事は2回しかなかった。
親にアンケート取ったら「減らしたい行事」にたくさん〇が。

(武里)

保護者の方の意識が変わっている。
仲の良い仲間できれば良いので、学童の父母会に繋がりを求めている。
振替休日の戸外保育についても「無くしたい」という意見が多い。
行事に派遣できる人材の紹介なども、連絡会でしてもらえたら嬉しいかも。
「親も楽しい」のが行事の基本ではないか？

(正善) 会長 桜井

戸外は夏と春。冬はもちつき。
全員が何かの係をやる。
係を決めて、係の中で行事の中身が決まるので、年によって戸外だったりクラブ内だったりする。
上の子の時は判らなかったが、下の子になってわかった…今の時期だからこそ、学童に毎日行っているからこそ、行事を通じて子どもと関われる喜びがある。
行事を増やす事は難しいので、例年やっている行事だけでも、少しでも中身を濃くして子供にも楽しんでもらいたい。
負担を負うのではなく、一緒に子どもの成長の場を作ると言う様にしたいし、それをアピールしたい。

(八木崎) 会長 鈴木

今までの役員決めは、前役員から推薦していたが、今年くじ引きになり、うちが引いてしまった。
お母さんが多いので、交流はあまりできなかった。指導員と話し合い、いろんな問題について改

善してもらふ事を意識して、市に掛け合ってきた。(市に)文句を言うのも慣れてしまった。
会長になる前は、子どもを単に預ける場所だったが、会長になって子どもに良い環境を作ってあげたいと意識が変わった。

行事は学童まつりを含めて6回ある。行事ごとにファイルがあってノウハウが残っているので、人が変わってもそれほど品質が変わる事はない。

行事のマンネリ化を防ぐ意味でも、連絡会のサポートを期待する。

親の都合だけを聞いていると、負担になる行事は減るし、父母会自体も無くなってしまうかもしれない。そうならない様に、「必要なのだ」という事を、文書も作って訴える。

入室説明会の際に、「父母が主体である」という事を訴えたいと思う。

<事務局より>

連絡会会費の件、活動内容の件は、今後具体案を詰めて総会前に提案する。

クラブ毎に良く考えて欲しい。

ご意見があればいつでもご連絡を。

以上